

論文審査の結果の要旨

申請者： DL2017-104 馬 賽

論文題目： 中国南北朝墓誌の比較研究－墓誌の成立と変遷－

本論文は、中国の南朝と北朝に関する2008年から2020年6月までに確認された新出墓誌と2007年以前の遺漏資料をもとに作成した826点の墓誌データベースを研究資料として、南朝と北朝の墓誌の成立や変遷、そして普及の道筋、墓主の性別や地位身分と墓誌の構成要素（点数、出土地、誌石のサイズ、文字数、書体、誌文の内容、空白など）との関係、南朝と北朝の墓誌の比較や墓誌数の較差の原因を実証的かつ多角的に論じている。特に南朝と北朝の墓誌数の著しい較差の原因について新しい解釈や仮説を提示したことは、高く評価できる。

本論文は、南朝と北朝の墓誌数の著しい較差が生じた要因として、①北朝では、北魏代に孝文帝自らが漢化政策を推し進めたことで墓誌の製作・埋置が一気に普及した、②南朝では、「禁碑」が継承されたこと、③不安定な社会情勢が続いたこと、④江南独自の喪葬習俗が存在したこと、⑤江南特有の酸性土壌の影響により墓誌の劣化や刻文が消失したと考えられること、これらの要因が複合的に絡み合っ、南北の著しい墓誌点数較差が生じていると論じている。

本論文のリサーチクエスチョン、研究方法、論証プロセス、論文の形式は適切であり、研究成果として提示された南朝と北朝の墓誌数の著しい較差の原因に関する新しい解釈や仮説は優れた貢献であり、博士（比較文化）に値すると評価できる。

審査員（主査） 袁 福之

審査員（副査） 王 秋菊

審査員（副査） 宮 偉